

保証とアフターサービス

(必ずお読みください)

<p>保証書(別添)</p> <p>保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。 [お買い上げ日・販売店名]等の記入をお確かめのうえ、記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。</p> <p>保証期間 お買い上げの日から1年間</p>	<p>補修用性能部品の最低保有期間</p> <p>パワーコントローラーPS-P32-BHの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年です。 この期間は、通産省の指導によるものです。 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。</p>
--	--

修理に関するご相談やご不明な点は
修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙の「ビクターサービス窓口」をご覧ください。

修理を依頼されるときは
型番のあるときは、お手帳でもう一度、各部の接続、つまみの位置についてお調べください。
それとも具合が悪いときは、電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口へ修理をご依頼ください。

保証期間中は	保証期間が過ぎているときは
修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の補定に従って販売店が修理させていただきます。	修理すれば使用できる場合には、お客様の要望により修理させていただきます。
ご連絡していただきたい内容	修理料金の仕組み

<p>商品名 パワーコントローラー</p> <p>型名 PS-P32-B/PS-P32-H</p> <p>お買い上げ日 年 月 日</p> <p>故障の状況 できるだけ具体的に</p> <p>ご住所 付近の目印等も併せてお知らせください</p> <p>お名前</p> <p>電話番号</p> <p>訪問ご希望日</p> <p>便利メモ お買い上げ店名 Tel. () -</p>	<p>技術料 故障した製品を正常に修理するための料金です。 技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。</p> <p>部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材費を含む場合もあります。</p> <p>出張料 製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、軽料金をいただく場合があります。</p>
--	--

※この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。
※長時間ご使用にならない場合は、省エネルギーのため電源スイッチを切ってください。

お客様ご相談センター

東京

☎ (03)5684-9311【代表】
〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目14-7 ビクター本郷ビル

大阪

☎ (06)6765-4161【代表】
〒543-0028 大阪府天王寺区小幡町10-16 大阪ビクタービル



日本ビクター株式会社
プロシステム事業部
〒192-8620 東京都八王子市石川町2969-2 電話 (0426) 60-7243 [ダイヤルイン]



パワーコントローラー

型名 **PS-P32-B (黒)**
PS-P32-H (グレー)

取扱説明書

このたびは

パワーコントローラー
PS-P32-B / PS-32-Hを
お買いあげいただき
ありがとうございます

本機の特長

- 音響システムの電源を一括でON/OFFすることのできる電源ユニットです。
- 本体だけでなく、外部機器からのリモートコントロールも可能です。
- システムの規模に応じて本機を連結して使用することができます。
- 3系統のACアウトレットのON/OFFタイミングをずらし、電源投入時の電流集中を防ぐ遅延回路を装備。
- 非常放送制御対応で、非常放送時にACアウトレット出力を停止することができます。



私たちは環境・資源をたいせつにしています。
この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙(古紙100%)を使用しています。

— お買い上げありがとうございます —
ご使用の前にこの「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みください。正しくお使いください。
そのあと、保証書と一緒に大切に保管し、必要なお読みください。



Victor Original Sound System の略で、プロオーディオ機器の登録商標です。

安全上のご注意

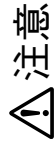
絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることをお知らせするものです。図の中や近傍に具体的な注意内容が示されています。



⊘ 記号は、禁止の行為であることをお知らせするものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が示されています。



警告

● 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、又はブレーカーを切ってください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。



電源プラグをコンセントから抜くこと



警告

● 本機への電源ケーブルの接続（ブレーカーへの接続）は必ず電気工事の方が行ってください。

● セット内部に触れることは火災や感電の原因となり、危険なうえ故障の原因となります。内部の点検・調整は販売店へお任せください。

● 本機は日本国内専用です。必ず商用電源AC100V/50/60Hzでご使用ください。表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

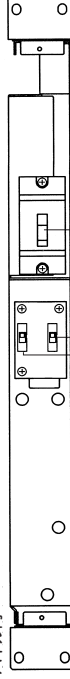
● ACアウトレットは、必ず指定の電流容量以下で使用してください。（6ページ「機器の接続について」をご覧ください）

各部の名称と働き

■ フロントパネル 本図はPS-P32-Bのフロントパネルです。



■ フロントパネル内



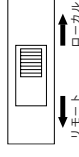
1 [POWER]本体起動スイッチ(「ローカル」時)電源起動スイッチ⑥が「ローカル」時にACアウトレット(4ページ⑨)の出力をON/OFFします。スイッチ⑥がリモートの時、この起動スイッチで本機をON/OFFすることはできません。

5 プレーカー「ON」にして使用します。ACアウトレット(4ページ⑨)の電流の合計が20Aを超えるときプレーカーが「OFF」になり至るまでACアウトレットへの出力が切れます。

2 [POWER]電源起動表示LED ACアウトレット(4ページ⑨)に電源が供給されている時に点灯します。

6 電源起動切換スイッチ 電源の起動方法を選択するスイッチです。

3 [REMOTE]外部制御表示LED 電源起動切換スイッチ⑥が「リモート」の時に点灯します。

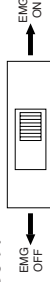


4 [EMG]非常放送制御表示LED 非常放送切換スイッチが「EMG ON」側で、非常放送制御が行われている時に点灯します。

ローカル：本機を本体起動スイッチ①でON/OFFする場合、こちら側に設定します。

リモート：外部起動端子(4ページ⑩)に接続した機器、スイッチなどからON/OFFする場合、こちら側に設定します。

7 非常放送制御切換スイッチ 非常放送制御を行う場合の切換スイッチです。非常放送制御線を接続して、非常放送時にACアウトレット出力を停止する場合は、スイッチを「EMG ON」側に設定します。

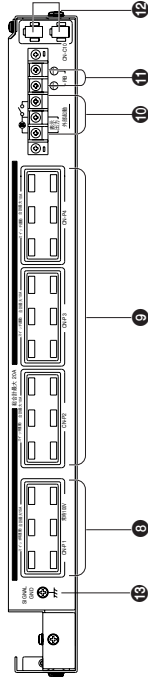


EMG ON：非常放送時に、ACアウトレットCN-P2~4(4ページ⑨)の出力が停止します。

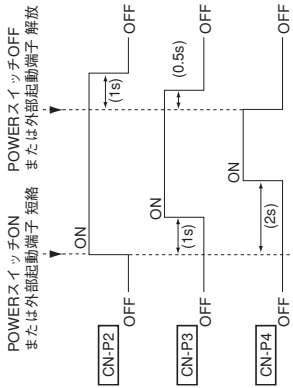
EMG OFF：非常放送制御を行わないとき、こちら側に設定します。

各部の名称と働き

■ リアパネル



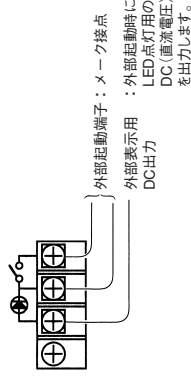
- ⑧ [CN-P1] JACアウトレット: スイッチ非運動
本体起動スイッチ(3ページ①)や外部接続機器からのリモートコントロールに關係なくAC100Vを出力します。
- ⑨ [CN-P2~4] JACアウトレット: スイッチ運動
本体起動スイッチ(3ページ①)や外部接続機器からのリモートコントロールによりAC100VをON/OFFをきまします。ON/OFFは下記のタイミングで動作します。



タイミング(ON時の遅延時間)は、内部スイッチにより変更することができます。販売店にご相談ください。

⑩ 外部起動端子

- 外部よりリモートコントロールするときを使用します。
- 電源起動切替スイッチ(3ページ④)が「リモート」の時にのみ使用できます。各端子の働きは次の通りです。



⑪ 非常放送制御線 接続端子

- 非常放送時にACアウトレット出力を停止するための制御線を接続します。非常放送制御線のRB (+)とRB (-)をそれぞれ接続してください。非常放送制御を行わない場合は、何も接続しないでください。
- 非常放送制御を行う場合、非常放送制御切替スイッチ(3ページ⑦)を「EMG ON」側に設定してください。



⑫ [CN-C10] 連結起動端子

- 本機を増設するとき 사용합니다。(7ページ参照)

⑬ アース端子

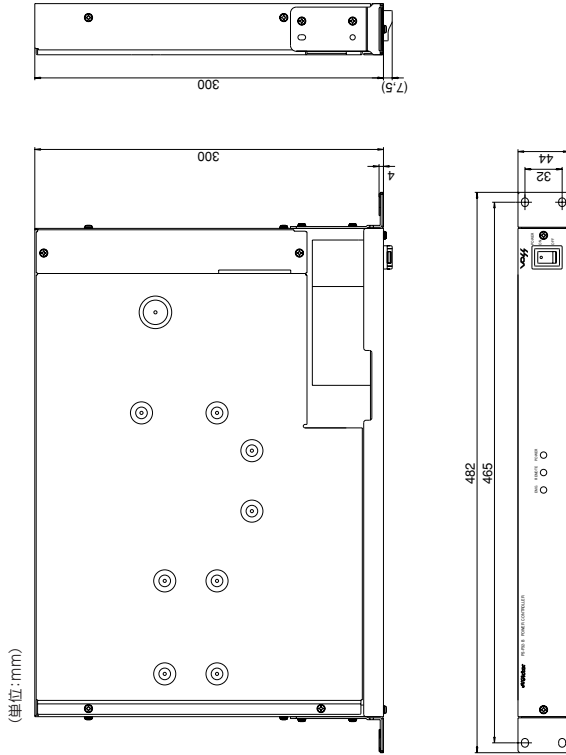
- 必要に応じてシステムのアース線を接続します。

仕様

※本機の仕様及び外觀は、改善のため予告なく変更することがあります。

電源供給部	20Aサーキットブレーカー スイッチ非運動: 3出力(CN-P1) (3個で15A以下) スイッチ運動: 9出力(CN-P2~P4) (1プロット3個で10A以下) (全アウトレット合計最大20A)	外形寸法図	幅482×高さ44×奥行300mm PS-P32-B プラック半艶付塗装 (マンセルN1近似) PS-P32-H ライトグレー半艶付塗装 (マンセル3Y6(0.6近似))
外部起動端子	・メーク接点×1回路 ・LED点灯用DC出力 (DC2.5V 20mA)	質量	3.8kg
連結起動端子(CN-C10)	2回路	付属品	取扱説明書(本書).....1 ピクチャーサービス窓口案内.....1 保証書.....1 ラックマウント用ネジ.....4 連結接続用ケーブル.....1 アースケーブル.....1 ラベル.....1
消費電力	AC100V 50/60Hz 6.5W(本機のみ、リモート動作時)		

外觀寸法図

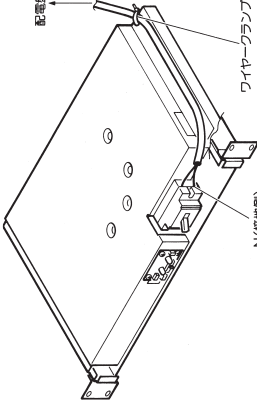


ここからは設置説明書となります。本機を設置なさる設置業者様がお読みください。
設置作業はかならず、すべての機器の電源を切った状態で行ってください。

ブレーカへの接続のしかた

ご注意 事故防止のため下記のことを必ずお守りください。

- ・本機への電源ケーブルの接続(ブレーカへの接続)は必ず電気工事の方が行ってください。
- ・配電盤のスイッチ、本機のブレーカは「工事必須OFF(切)」にしておき、すべての接続が完了したら「ON(入)」にしてください。
- ・電源ケーブルは屋内配線用として認定されたケーブルをご使用ください。
例：芯線径 1.6mm² ビニール絶縁厚 0.8mm
- ・より線はご使用にならないでください。
- ・配線は屋内配線(配線槽)へ直接、接続してください。壁等のコンセントから配線することはおやめください。
- ・ブレーカの電源ケーブル接続部のネジは定期的に確認してください(ネジのゆるみは発熱や接続不良の原因となります)



接続手順

- ① フロントパネルをはずし、20Aブレーカに直接接続してください。
- ② AC100Vには極性があります。極性はブレーカの表示に合わせてください。
- ③ 取り付けたケーブルの接続部分に力が加わらないようにワイヤークランプを止めてください。
- ④ 確認が全て終了しましたら、電源起動切換えスイッチを固定し、配線盤スイッチ、20Aブレーカを「ON」にして、フロントパネルを取り付けてください。

機器の接続について

事故防止のため下記のことを必ずお守りください。

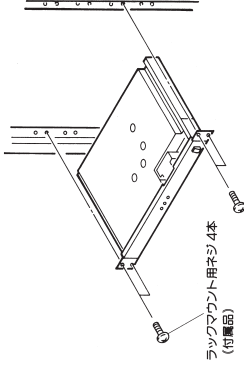
- CN-P1** : 本機で電源を制御しない機器を接続します。3つのACアウトレットの合計 AC100V 15A以下
- CN-P2-4** : 本機で電源を制御する機器を接続します。3つずつのACアウトレットの合計 AC100V 10A以下

ただし、全てのアウトレットの合計はAC100V20A以下で使用してください。これを超えるとブレーカが動作し電源が切れます。

ご注意

- ・CN-P1~4までのACアウトレットの1つのプロックにつき接続できるパワーアンプは1台までです。
- ・モニターテレビ等を接続すると電源投入/切時に発生する突入電流(ラッシュ電流)により故障する場合があります。モニターテレビ等の突入電流は販売元にご確認頂きご使用ください。
- ・本機1台につきパワーアンプ(PS-A300(別売)、PS-A4002(別売))は2台まで、PS-A7002(別売)は1台まで接続できます。
- ・本機1台につきパワーアンプ(PS-A700(別売)、PS-VU16(別売))は接続しないでください。
- ・本機1台につきモニターテレビを行う機器(PS-VU16(別売)、PS-D700(別売)、PS-D220(別売)、PS-D300(別売)、PS-D310(別売)、PS-D320(別売))を接続するときは、誤動作防止のため、CN-P1~4いずれかの同一プロックに接続し、同じタイプミッド電源のON/OFFを行ってください。

ラックマウントのしかた



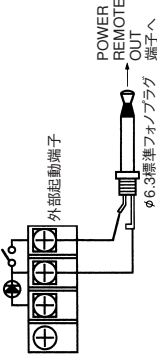
- ・付属のラックマウント用ネジを使用して取り付けます。
- ・必ずEIA規格相当のラックにマウントしてご使用ください。

ご注意

- ・システムラックPS-R30(別売)、PS-R40(別売)に取り付けてご使用になるときは、必ずラックのキヤスターをストッパで固定してください。
- ・使用中に移動させるとブレーカの接続部に力が加わり電源ケーブルが抜けたり破損する恐れがあります。

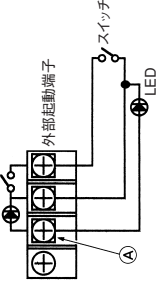
リモートコントロールする場合の接続について

1 電源リモートアウト出力のあるミキサー(例 PS-M650(別売))で本機を起動する場合



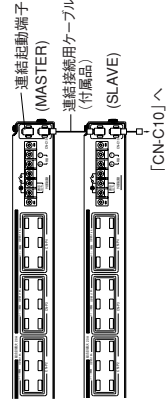
- ・本機の外部起動端子とミキサーのPOWER REMOTE OUT端子の間を図のように接続します。
- ・電源起動切換えスイッチを「リモート」側にします。
- ・ミキサーの電源が入ると、CN-P2~4のACアウトレットの電源が入ります。

2 外部スイッチを作成する場合



- ・スイッチを図のように接続します。
- ・電源起動切換えスイッチを「リモート」側にします。
- ・スイッチを入れたら、CN-P2~4のACアウトレットの電源が入ります。
- ・電源が入ったことを確認するための表示としてLED点灯用の電源を図の6から供給されます。
- ・LEDの接続は図のように行ってください。
- ・電源起動切換えスイッチが「リモート」側とだけLED点灯用の電源が出力されます。
- ・LEDは直流電圧2.5V以下、直流電流20mA以下のものをご使用ください。
- ・LED以外のものは接続しないでください。

3 連結して使用する場合



- ・[CN-C10]連結起動端子間を付属の連結接続ケーブルでつなぎます。
- ・増設したPS-P32-B/Hの電源起動切換えスイッチは「リモート側」にしてください。
- ・増設したPS-P32-B/Hのフロントパネルに付属のラベル「SLAVE」をお貼りください。
- ・[MASTER]側の電源が入ると[SLAVE]側のPS-P32-B/Hに電源が入ります。

ACアウトレットONの遅延時間変更について

内部の切換えスイッチの設定により、CN-P3、CN-P4ACアウトレットONの遅延時間を変更することができます。

・CN-P3の時間変更

SSK1645-01 MAIN ASSY基板のスイッチS121

[CN-P3]ジャンパの設定を変更する。

- | | |
|----------|--------------|
| 1のみ "ON" | : 時間1秒 (出荷時) |
| 2のみ "ON" | : 時間1.5秒 |
| 3のみ "ON" | : 時間2秒 |
| 4のみ "ON" | : 時間2.5秒 |

・CN-P4の時間変更

同様にS131 [CN-P4]ジャンパの設定を変更する。

- | | |
|----------|----------|
| 1のみ "ON" | : 時間2秒 |
| 2のみ "ON" | : 時間2.5秒 |
| 3のみ "ON" | : 時間3秒 |
| 4のみ "ON" | : 時間3.5秒 |

ご注意

- ・左記のスイッチがすべてOFFのとき、ACアウトレットにAC100Vが出力されません。各スイッチの1~4いずれか1つを必ず「ON」に設定してください。
- ・各スイッチで「ON」設定にするのは1~4いずれか1つだけにしていただき、複数「ON」にすると正しく動作しません。
- ・スイッチS111 [CN-P2]ジャンパは出荷時の設定(1のみ「ON」)を変更しないでください。